



2020年1月11日～2020年1月17日

2020年1月20日

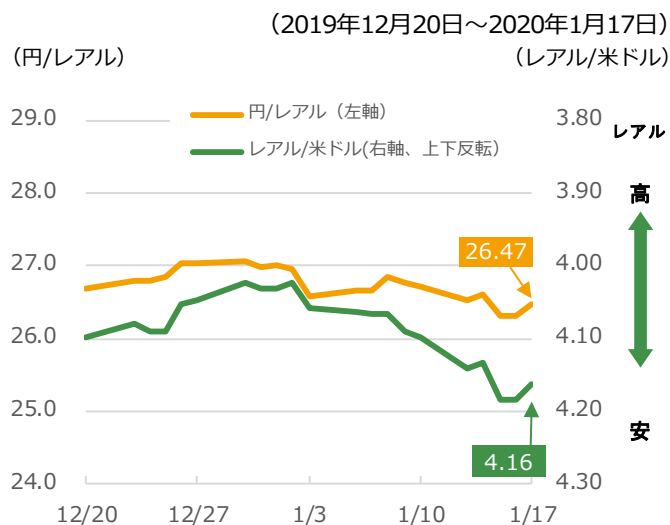
先週の回顧

ブラジル・レアルは、対円、対米ドルともに下落しました。また、2年国債金利は低下しました。

週半ばに発表された小売売上高が、市場予想を大きく下回る結果となりました。今月発表された鉱工業生産も市場予想を下回ったことで、ブラジル中央銀行による追加利下げ観測が高まり、金利は低下、ブラジル・レアル安が進行しました。週末にかけては、ブラジルの最大貿易国である中国の経済指標の結果が良好であったことを受け、ブラジル・レアルは若干買い戻される展開となりました。

小売売上高以外の経済指標では11月の経済活動指数の発表があり、こちらは市場予想を若干上回る結果となりました。

ブラジル・レアル 為替推移



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

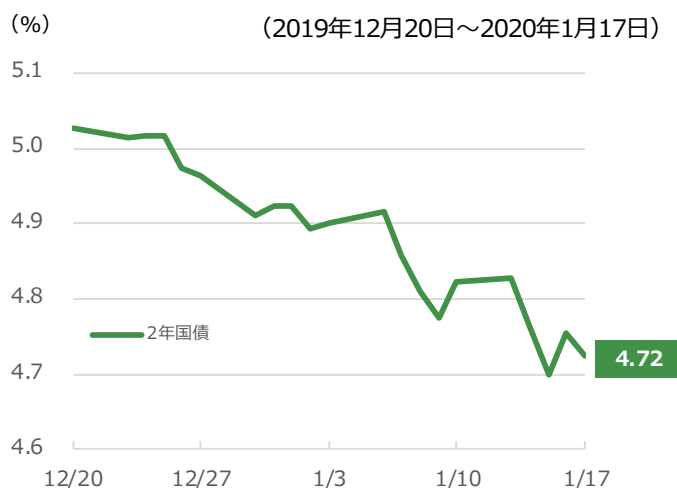
(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

今週の見通し

今週はIPCA-15インフレ率などの経済指標の発表が予定されています。

昨年末にかけて回復基調にあったブラジル経済ですが、ここもと一部経済指標に弱い結果が見られています。今後発表される経済指標の結果次第では、追加利下げ観測が高まることが想定されるため、今後のブラジル経済の動向が注目されます。

ブラジル 金利推移



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。